

キャリア・パスポート活用例

～校外学習（職業体験）の振り返り～

校種・学年	中学校・1学年	教科等	総合的な学習の時間
活用場面	校外学習（職業体験）の事後指導の時間の振り返り		

1 事例の概要

1年生の校外学習として職業体験のできる施設（キッザニア東京）に行った。

事前学習・事後学習として、18時間の総合的な学習の時間で扱った。

単元目標としては、以下のとおりである。

- (1) 校外学習（キッザニアでの職業体験）を通して、働くことについて興味・関心を高めるとともに、学校で学習していることがどのように社会の中で役立っているかを知り、自分の将来の仕事や生き方について考えることができる。＜知識及び技能＞
- (2) 主体的に「働くこと」を捉え、多様な見方、考え方を働かせることによって、社会の様々な答えのない課題に対して、自分なりの正解や生き方を模索できるようにする。＜思考力、判断力、表現力等＞
- (3) 働くことについて自他の意見や考えのよさを生かしながら課題解決に向け、協働して学びあおうとする。＜学びに向かう力、人間性等＞

本単元では校外学習（キッザニア東京）での体験を活用し、事前事後の学習から、「働くこと」の意義を理解し、「働くこと」には責任ややりがい、楽しさや厳しさがあることに気付かせる。これらは、基礎的・汎用的能力内のキャリアプランニング能力の育成につながると考えている。また、貴重な体験から自己理解能力や課題対応能力の育成にも、こちらの働きかけでつながるよう指導していく。

2 活用の利点

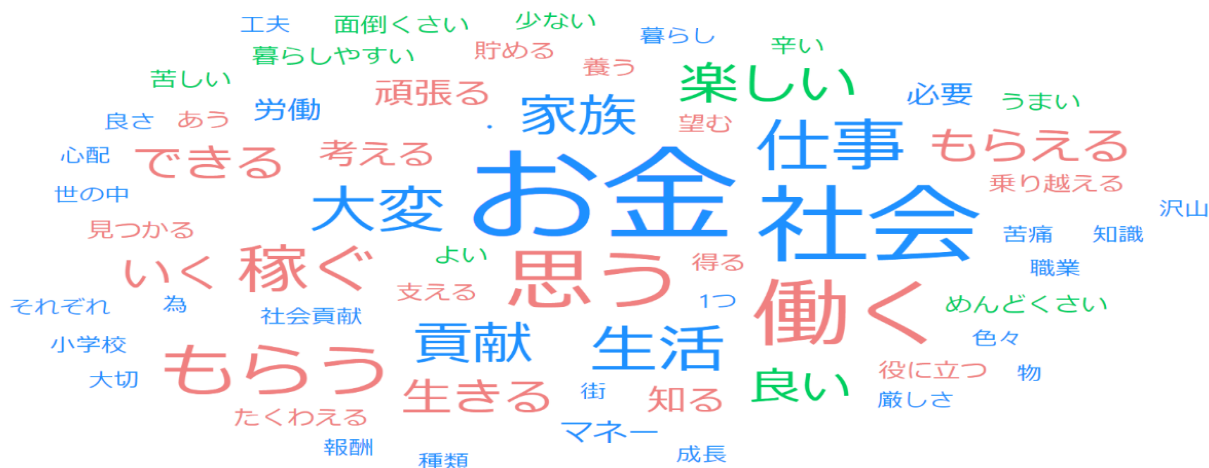
キッザニアでの「働く」体験と事前・事後学習を通して、自分と社会のつながりに気付き、よりよい未来を創るために自分には何ができるのか考えさせたい。そのために、以下に示す三段階の学習プロセスで指導していく。まず、「つかむ段階」では、多面的な働く意義を他者と意見交換しながら気付かせる。また、働く大人へのインタビューを通して、仕事内容や働く意義、やりがいや厳しさを身近に理解させる。SDGsについても学習し、「働く」という視点でSDGsについて考え、将来、仕事の中から社会のために貢献できることに気付かせる。次に、「広げる段階」では、キッザニア東京での行動計画や体験、発表することなどを通して、仕事のことについて新しい発見をし、視野を広げる。「深める段階」では、キッザニアでの体験や発表で新たに気付いたことなどから「働くこと」の意義を再認識させる。そこから、将来を見据え、中学生として今やるべきことや、これからのことについて考えられるようにしていく。

3 参考資料

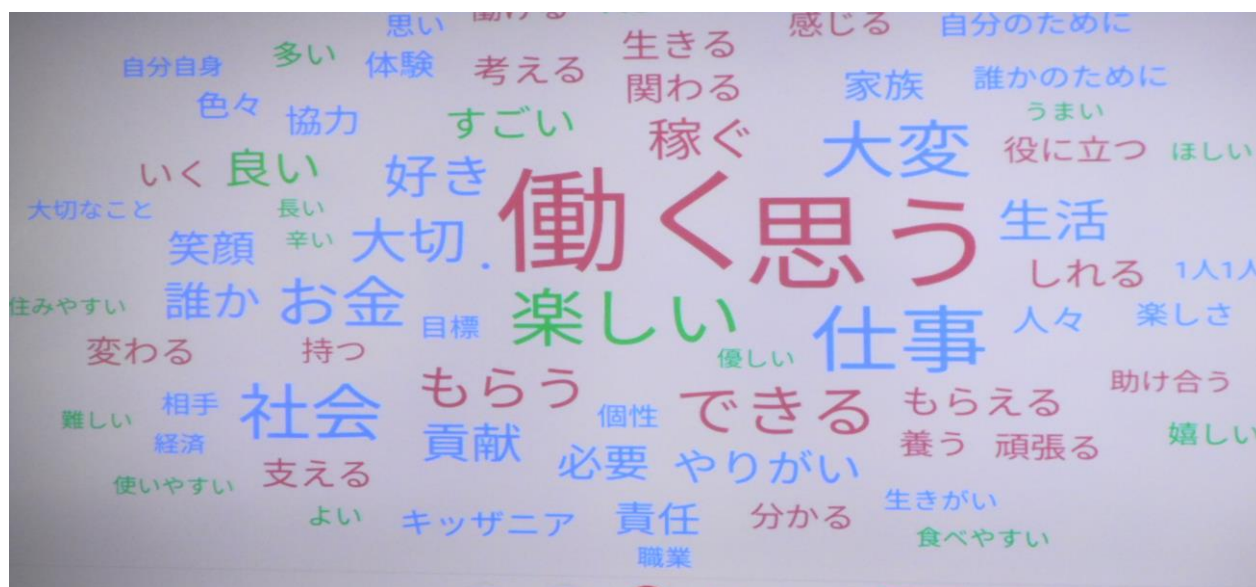
事前学習・事後学習としての資料

【参考】授業の最初の頃のテキストマイニング(生徒アンケートより)

- 1 将来、社会に出て働く実感がありますか。 ある：70% ない：30%
- 2 将来、働くことは楽しみですか。
とても楽しみ：13.3% 楽しみ：63.3% あまり楽しみでない：23.3% 楽しみでない：0%
- 3 どんな仕事をしたいか考えていることはありますか。
ある：53.3% 考え中：40% 考えていない：6.7%
- 4 働くことについての今の考えを教えてください。(進出頻度でテキストマイニングを活用した。)



体験学習を終えてからのテキストマイニング



(13時間目/18時間)

- 体験を通して働くことへの実感を芽生えた。
- 働くことの厳しさや喜び、働く人の思いに気付き、働くことの意義を再確認できた生徒が多かった。
- それまで意識していなかった仕事の存在や役割に気付いた記述が多くあった。

「キツザニア東京で学びました」

November 10th, 2022

1年 組 番 氏名



私は「キツザニア東京」で、「仕事を発見したときの喜び」と「羊を差しのべてくれる人のありがたさ」

そして、「仕事のやりがい」を主に学びました。最初は計画していた仕事ができず、ほとんどが予約で
できる仕事が見つからず、とてもおせりしました。そして初めて行ったので場所も分からなく、迷ってしまいました。
そんな時、キツザニアの人が「どうしたの?」と声をかけてくださり、色々教えてもらって、無事に1つ仕事を行う
ことができました。仕事を見つけたときは、とても嬉しかったです。声をかけてくださった時は心が温まり、感謝
の気持ちでいっぱいでした。実際に仕事をしてみると、初めてのことはかなり新しい発見があり楽しかったですが、
逆に慣れないことなので、とても大変でした。お給料を頂いたときは「こうやって仕事を頑張ったから、もらえるんだ...」
と思い、仕事で頑張った分、キツザニアと、輝いて見え、大切に感じました。そして、得たときはとても疲れて
寝たので、仕事の大変さも分かりました。

これからは、もっと働いてくれる人、両親や親戚や先生方に感謝を忘れ
ずに行きたいです。自分にできることを積極的に行って、お手伝いをして、
少しでもおくりたいです。私は6年生でキツザニアに行けず残念でしたが、
今だから分かることもあるので、より楽しかったです。また、15さいまでに行って、
沢山の仕事の魅力を体験したいです。

キツザニア満足度

90 / 100